

平成 22 年度 情報通信技術系活動報告

若松 進

工学系技術支援室 情報通信技術系

はじめに

本技術系において、「技術系打合せ」を昨年度から開催することで業務調整会議メンバー間でより良い意思の疎通を図ることができた。今年度からは、新たに「班会議」（系会議終了後の開催）を開催する事で、各技術班における業務活動と各種情報の共有ができる班運営を行う事が出来た。

今年度、本技術系への依頼業務件数は 54 件(昨年度に比べ 12 件の増加)であり、依頼業務の大部分が年間を通した業務依頼である。また本技術系では、工学研究科以外の業務依頼、新規依頼業務にも積極的に対応しており、工学研究科以外 5 件と新規依頼業務 11 件の業務に対応してきた。

また、これらの依頼業務のほか全学技術センターと技術部の業務依頼システム等の Web アプリケーションへの技術提供や技術部サーバ管理・メンテナンス等も行ってきた。

以下、本技術系で行ってきた活動状況を紹介する。

1. 業務調整会議・技術系打合せ

本技術系で開催している「業務調整会議」は、課長 1 名、課長補佐 1 名、班長 2 名の計 4 名の技術職員で構成し、技術系内の業務調整・技術力の向上のための企画等の審議を行う場である。「業務調整会議」は、毎月系会議開催週と 2 週間後の水曜日に開催し、1 月末までに 18 回開催(今年度は 22 回の開催予定)した。また、本会議での審議内容については会議メモとして明文化し、系内の技術職員に配布する事で積極的な情報公開を行ってきた。

また、「技術系打合せ」は、「業務調整会議」の未開催水曜日(祝日は除く)に開催し、「業務調整会議」で審議すべき事項の検討を行う等、同会議を補足する役目を果たすことができ、審議事項の迅速な決定や会議メンバー間の意思の疎通が可能となった。

なお今年度は、技術職員へのアンケート等を実施する事で、新規業務への対応方法、技術職員の技術力の向上、依頼業務への協力体制がスタートすることになった。

2. 技術部系会議

毎月月初め(4 月は全体、8 月は休会)に技術系内のスタッフ全員が集まる会議である。会議所要時間は 1 時間以内で、1 ヶ月間の技術部内の現状や全学技術センターの動向等を伝えるとともに、技術系内の問題等について技術系全体で議論する場である。

本技術系では、業務調整会議に関する質問(会議メモは技術系内スタッフに配布済み)への対応についても行ってきた。

また今年度から、系会議の開催による業務の中断を考慮し、午後に開催する系会議を時間変更(13:30 開催を 13:10 開催に、14:30 開催を 9:00 開催に変更)する事で、業務に専念できる環境

づくりを行った。

3. 技術系班会議

今年度から、技術班内の依頼業務の推進や技術系内運営等の情報交換を行う目的で、5月から「班会議」を開催することになった。班会議は、毎月開催される技術部系会議に引き続き開催することとし、開催時間は30分程度である。そして、班会議での議論については、班長から班会議メモが作成され、業務調整会議メンバーに周知されることで「業務調整会議」にも反映できるようになった。

4. 技術専門委員会

技術系内で検討すべき項目の中で、専門的なアドバイスを必要とする事柄等を解決するため、本技術系をサポートして頂いている教員と技術職員が協議を行う場である。

今年度のメンバーは以下の通りです。

教員側委員（○印：委員長）

- ・情報支援室長
- ・サーバホスティング管理運用支援室長
- ・電気・情報系
- ・機械系

- 大熊 繁 教授
- 松村年郎 教授
- 松村年郎 教授
- 松本敏郎 教授

技術職員側

- ・若松 進 課長
- ・鬼頭良彦 課長補佐
- ・佐々木康俊 班長
- ・大下 弘 班長

今年度、本専門委員会で審議すべき事として、「新規技術職員の採用計画」と「支援経費に対する各技術系からの要望」という2件があった。両件について、委員長の意向により「業務調整会議」で原案を作成し委員長の確認を得たうえで、会議メンバーに案を提案して審議をするメール会議にて委員の意向を確認する方法で対応した。従って、今年度は1度も開催することはなかった。

5. サーバ管理検討会

サーバ管理を業務としている技術職員の情報交流の場として、平成17年10月19日(水)に第1回を開催して依頼4年半にわたって開催してきたが、今年度から開催する「班会議」にその役目を譲る事となり、4月の第59回開催をもって終了することになった。

| 開催日 | 開催内容 |
|-------------|---------------------|
| 第57回(2月24日) | 技術系業務の動向、業務上の問題点の検討 |
| 第58回(3月24日) | 技術系業務の動向、業務上の問題点の検討 |
| 第59回(4月28日) | 技術系業務の動向、業務上の問題点の検討 |

6. 技術研修・研鑽

今年度の「技術系研修」には、4名の技術職員が参加して「サーバ機故障時に短時間復旧を行うためのバックアップシステムの検証」というテーマに取り組みをした(研修内容については、技術部研修報告を参照)。

また、「個別研修」について行う技術職員はいなかったものの、各自依頼を受けている業務に関連した自己研鑽を行っている。

7. 技術講習会

毎年、技術系で必要な専門技術を習得するために技術講習会が開催されている。今年度は、下記の要領で技術講習会を開催した(講習内容については、技術講習会報告を参照)。

開催日時：平成 22 年 9 月 22 日(水) 10：30～12：00

開催場所：技術部会議室(7 号館 B 棟 313 号室)

講師：業務調整会議メンバー

講習題目：GIMP(GNU Image Manipulation Program)を利用した画像処理技術の取得

8. 技術部サーバ管理等

当技術系では、技術部の情報機器に関連した業務を担当している。具体的な業務内容と担当者は以下のとおりである。

(1) 技術サーバ(Web & Mail)の管理

サーバの保守管理とメールアカウントの発行。今年度は、藤原富未治が担当している。

(2) 技術部ホームページ

コンテンツ管理。今年度は、千代谷一幸が担当している。

(3) IP アドレス管理

技術部に割り当てられた IP アドレスを適正に使用するための管理。若松 進が担当している。

(4) 業務依頼システム

同システムのメンテナンス。若松 進、千代谷一幸、早川正人の 3 名で担当している。